

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成29年3月23日(2017.3.23)

【公開番号】特開2016-197427(P2016-197427A)

【公開日】平成28年11月24日(2016.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2016-065

【出願番号】特願2016-124903(P2016-124903)

【国際特許分類】

**G 06 F 17/30 (2006.01)**

【F I】

G 06 F	17/30	4 1 9 A
G 06 F	17/30	2 1 0 D
G 06 F	17/30	4 1 3
G 06 F	17/30	3 8 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月13日(2016.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示す

るステップと、  
からなる情報処理装置における方法。

【請求項 2】

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録する請求項1に記載の方法。

【請求項 3】

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定する請求項1、請求項2に記載の方法。

【請求項 4】

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項1に記載の方法。

【請求項 5】

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語と共に、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力する請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5に記載の方法。

【請求項 7】

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成する請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5に記載の方法。

**【請求項 8】**

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力する請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7に記載の方法。

**【請求項 9】**

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと

、  
除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、

を含む請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7、請求項8に記載の方法。

**【請求項 10】**

別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた少方法の中から選択する請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7、請求項8に記載の方法。

**【請求項 11】**

アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置であって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力装置として、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダ

として直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成する手段と、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定する手段と、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成する手段と、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示する手段と、

からなる装置。

#### 【請求項12】

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録する請求項11に記載の装置。

#### 【請求項13】

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定する請求項11、請求項12に記載の装置。

#### 【請求項14】

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換える手段と、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項11に記載の装置。

#### 【請求項15】

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語とともに、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力する請求項11に記載の装置。

#### 【請求項16】

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成する手段を備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項11、請求項12、請求項13、請求項14請求項15に記載の装置。

【請求項17】

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換える手段と、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、その他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成する請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15に記載の装置。

【請求項18】

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付ける手段と、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成する手段と、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成する手段とを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出する請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16請求項17に記載の装置。

【請求項19】

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示する手段と、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示する手段と、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直す手段と、  
除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加する手段と、

を含む請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16、請求項17、請求項18に記載の装置。

【請求項20】

別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択する請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16、請求項17、請求項18に記載の装置。

【請求項21】

アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納

され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求める上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示するステップと、

からなる情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項22】

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録する請求項21に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項23】

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定する請求項21、請求項22に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項24】

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項21に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項25】

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、  
該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、  
追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語と共に、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力する請求項21に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項26】

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項27】

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成する請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項28】

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出する請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25、請求項26、請求項27に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項29】

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するス

テップと、

表示されている 1 つの親フォルダに係わる情報に対する第 2 の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと、

除去した親フォルダを含む第 2 の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第 2 の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、

を含む請求項 2 1、請求項 2 2、請求項 2 3、請求項 2 4、請求項 2 5、請求項 2 6、請求項 2 7、請求項 2 8 に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項 3 0】

別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択する請求項 2 1、請求項 2 2、請求項 2 3、請求項 2 4、請求項 2 5、請求項 2 6、請求項 2 7、請求項 2 8 に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム。

#### 【請求項 3 1】

アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1 つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている 1 つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている 1 つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第 1 の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示するステップと、

からなる情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項 3 2】

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第 1 の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第 1 の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とにもとづいて得られる分類語列を、第 1 の子フォルダ名列がマージされて

いた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録する請求項31に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項33】

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定する請求項31、請求項32に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項34】

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項31に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項35】

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語と共に、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力する請求項31に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項36】

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力する請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

#### 【請求項37】

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成する請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

**【請求項 3 8】**

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力する請求項 3 1、請求項 3 2、請求項 3 3、請求項 3 4、請求項 3 5、請求項 3 6、請求項 3 7 に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

**【請求項 3 9】**

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと、

除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、

を含む請求項 3 1、請求項 3 2、請求項 3 3、請求項 3 4、請求項 3 5、請求項 3 6、請求項 3 7、請求項 3 8 に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

**【請求項 4 0】**

別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた少方法の中から選択する請求項 3 1、請求項 3 2、請求項 3 3、請求項 3 4、請求項 3 5、請求項 3 6、請求項 3 7、請求項 3 8 に記載の方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムを格納した記憶媒体。

**【手続補正 2】**

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 7】

上記の目的を達成するために、請求項 1 に記載の発明による情報処理装置における方法は、

、  
アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求める上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示するステップと、

からなることを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

請求項2に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1に記載の方法において、

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とにもとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録することを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

請求項3に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2に記載の方法において、

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定することを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

請求項4に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1に記載の方法において、

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0021

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0021】

請求項5に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1に記載の方法において、

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語と共に、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力することを特徴とする。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

請求項6に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5に記載の方法において、

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

請求項7に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5に記載の方法において、

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成することを特徴とする。

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

請求項8に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7に記載の方法において、

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力することを特徴とする。

【手続補正10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

請求項9に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7、請求項8に記載の方法において、

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、

該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと、  
除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、  
を含むことを特徴とする。

【手続補正11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0026】

請求項10に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項1、請求項2、請求項3、請求項4、請求項5、請求項6、請求項7、請求項8において、別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択することを特徴とする。

【手続補正12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

上記の目的を達成するために、請求項11に記載の発明による情報処理装置における方法は、アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置であって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力装置として、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成する手段と、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定する手段と、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成する手段と、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示する手段と、

からなることを特徴とする。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0028】

請求項12に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11に記載の方法において、

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録することを特徴とする。

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0029】

請求項13に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11、請求項12に記載の方法において、

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定することを特徴とする。

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0030】

請求項14に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11に記載の方法において、

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換える手段と、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

請求項15に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11に記載の方法に

おいて、

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語と共に、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力することを特徴とする。

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0032】

請求項16に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15に記載の方法において、

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成する手段を備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

請求項17に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項10に記載の方法において、

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換える手段と、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成することを特徴とする。

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

請求項18に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16、請求項17に記載の方法において、

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォル

ダ全パス名と対応付ける手段と、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成する手段と、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成する手段とを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力することを特徴とする。

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0035

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0035】

請求項19に記載の発明による情報処理装置における方法は、請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16、請求項17請求項18に記載の方法において、

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示する手段と、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示する手段と、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直す手段と、除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加する手段と、

を含むことを特徴とする。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0036

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0036】

請求項20に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項11、請求項12、請求項13、請求項14、請求項15、請求項16、請求項17請求項18において、別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択することを特徴とする。

【手続補正22】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0037

【補正方法】変更

**【補正の内容】****【0037】**

上記の目的を達成するために、請求項21に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、

アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダとして直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示するステップと、

からなることを特徴とする。

**【手続補正23】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0038****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0038】**

請求項22に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21に記載の方法において、

指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録することを特徴とする。

**【手続補正24】****【補正対象書類名】明細書****【補正対象項目名】0039****【補正方法】変更****【補正の内容】****【0039】**

請求項23に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現さ

せるための制御プログラムは、請求項21、請求項22に記載の方法において、  
分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をおこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定することを特徴とする。

【手続補正25】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0040

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0040】

請求項24に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21に記載の方法において、

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正26】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

請求項25に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21に記載の方法において、

1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、

追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語とともに、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力することを特徴とする。

【手続補正27】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0042

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0042】

請求項26に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、

請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25に記載の方法において項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正28】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0043

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0043】

請求項27に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25に記載の方法において、

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成することを特徴とする。

【手続補正29】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0044

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0044】

請求項28に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25、請求項26請求項27に記載の方法において、

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力することを特徴とする。

【手続補正30】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0045

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0045】

請求項29に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現さ

せるための制御プログラムは、請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25、請求項26、請求項27、請求項28に記載の方法において、

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと、

除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、

を含むことを特徴とする。

【手続補正31】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

請求項30に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラムは、請求項21、請求項22、請求項23、請求項24、請求項25、請求項26、請求項27、請求項28に記載の方法において、別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択することを特徴とする。

【手続補正32】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0047

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0047】

上記の目的を達成するために、請求項31に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、アプリケーションが作成する情報であるファイル情報は、装置が用意するフォルダに格納され、フォルダは、1つのフォルダが別のフォルダである親フォルダの中に子フォルダとして格納されることが繰り返される階層構造の形で管理された上、

ファイル情報とフォルダからなる情報の特定は、格納される各フォルダの名称であるパス名と自身の名称を、階層構造において占める順序に従って特定の方法によって連結した全パス名によっておこなわれ、情報に対する管理操作は、情報ごとに作成され、情報の種別ごとに定められたイメージ画像であるアイコンに対する装置画面上の操作としておこなわれる情報管理装置にあって、

情報のアイコンを配置する矩形であるセルがマトリクス状に配置され、その外部にセルに配置される情報を特徴付ける分類語が見出し語として配置される表上への情報の出力方法であって、

装置内に保存されている1つのフォルダを変換対象先頭フォルダとして指定する操作を受けて、指定したフォルダに格納される各フォルダについて、そのフォルダが親フォルダ

として直接に格納する子フォルダの名称の集合である子フォルダ名列を求めた上、同じ子フォルダの名称を共有する子フォルダ名列をマージして得られる分類語列を登録した項目別管理データを作成するステップと、

変換対象先頭フォルダに格納されている1つのフォルダを、検索対象指定手段を介して検索対象フォルダとして指定するステップと、

項目別管理データに登録した分類語列を構成するフォルダ名称である分類語を、所属する分類語列ごとにまとめた所定の方法に従って表上に見出し語として配置した表を表わす表データを作成するステップと、

表上のセルについて、そのセルに対して特定位置に配置されている見出し語として定まる関連見出し語を表上に配置されている各分類語列ごとに特定した上、各分類語列ごとに特定した関連見出し語の集合に対して第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを該当セルに関係付けた形で、該当の表を表示するステップと、

からなることを特徴とする。

【手続補正33】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0048

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0048】

請求項32に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31に記載の方法において、指定された検索対象フォルダが格納されている親フォルダに係わる第1の子フォルダ名列から検索対象フォルダのフォルダ名称を除去した上、第1の子フォルダ名列とその他の子フォルダ名列とともにとづいて得られる分類語列を、第1の子フォルダ名列がマージされていた元の分類語列に代えて該当する項目別管理データに登録することを特徴とする。

【手続補正34】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0049

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0049】

請求項33に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32に記載の方法において、

分類語を分類語列ごとにまとめて表示する手段を備え、表示されている分類語の中から特定の指定をあこなった分類語にもとづいて該当する検索対象フォルダを特定することを特徴とする。

【手続補正35】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0050

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0050】

請求項34に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31に記載の方法において、

1つの分類語列に含まれる分類語に対して代表語対応付け手段を介して1つの名称を代表分類語として対応付ける操作を受け、該当の分類語列である指定分類語列において指定した分類語である指定分類語を、該当の代表分類語に関係付けた形で該当の代表分類語によって置き換えるステップと、

指定分類語を代表分類語によって置き換えた指定分類語列とその他の分類語列にもとづいて作成された表データが表わす表上のセルであって、

そのセルについて各分類語列ごとに特定される関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して、該当の代表分類語に関係付けた指定分類語を介した第2の特定の関係にあるセルを特定し、

特定したセルに該当ファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正36】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0051

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0051】

請求項35に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31に記載の方法において、1つの分類語列を構成する分類語を、その全パス名を構成するパス名として含まないファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを、

該当の分類語列に分類語として追加した特定用語に対応して生成されるセルであって、追加した特定用語を該当分類語列に所属する関連見出し語とともに、残りの各分類語列ごとに得られる関連見出し語の集合が、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダの全パス名に対して第1の特定の関係にあるセルに出力することを特徴とする。

【手続補正37】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0052

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0052】

請求項36に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35に記載の方法において、

項目別管理データに管理されている分類語列の中から分類語列指定手段を介して指定した分類語列を配置した第1の表を表わす第1の表データと、

指定した分類語列以外の分類語列を配置した第2の表を表わす第2の表データを作成するステップを備え、

表示されている第1の表上の1つのセルである第1のセルに対して特定指示を与えることによって表示される第2の表上の1つのセルである第2のセル内に、

第1の表内において第1のセルについて分類語列ごとに定まる第1の関連見出し語の集合に対して、第2の表内において第2のセルについて分類語列ごとに定まる第2の関連見出し語の集合を加えた第3の関連見出し語の集合と第1の特定の関係にある全パス名を持つファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを出力することを特徴とする。

【手続補正38】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0053

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0053】

請求項37に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35に記載の方法において、

項目別管理データに登録した分類語列を構成する各分類語を、分類語列ごとに分けた形で

表示したキーワード選択手段上において、ユーザがキーワードとして選択した分類語を含む分類語列を、該当の項目管理データにおいて選択された分類語から構成される第1の分類語列によって置き換えるステップと、

第1の分類語列、ならびに、キーワードが選択されていない、その他の分類語列である第2の分類語列とを、たがいに区別できる形で配置した表を表わす表データを作成することを特徴とする。

【手続補正39】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0054

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0054】

請求項38に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35、請求項36、請求項37に記載の方法において、

項目別管理データにマージ元の各子フォルダ名列の親フォルダの全パス名である親フォルダ全パス名と対応付けるステップと、

表上の各セルについて特定される関連見出し語を、その所属分類語列を特定する分類語列識別データに対応付けた関連見出し語定義データを作成するステップと、

1つのファイル情報、または、検索対象フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの各々について、その親フォルダの全パス名と同じ親フォルダ全パス名を登録した項目管理データを特定した上、特定した項目管理データに係わる分類語列識別データと該当する上位フォルダのフォルダ名称とを対応付けた情報属性データを作成するステップとを備え、

得られる情報属性データの集合に対して同じ関連見出し語定義データの集合が特定されるセルに、該当のファイル情報、または、検索対象フォルダのアイコンを関係付けて出力することを特徴とする。

【手続補正40】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0055

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0055】

請求項39に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38に記載の方法において、

同じ名称のフォルダを子フォルダとして共有する親フォルダの集合である子フォルダ名共有フォルダ集合ごとに、子フォルダ名共有フォルダ集合を構成する各親フォルダに係わる情報を該当親フォルダごとにまとめて表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第1の特定操作によって、該当親フォルダを格納する階層上位のフォルダである上位フォルダの中、指定された上位フォルダが直接に格納するフォルダ、またはファイル情報を表示するフォルダ画面を表示するステップと、

表示されている1つの親フォルダに係わる情報に対する第2の特定操作を受けて、該当の親フォルダを除去した子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を、該当する項目別管理データにおいて該当する元の分類語列に代えて登録し直すステップと、

除去した親フォルダを含む第2の子フォルダ名共有フォルダ集合を設けた上、第2の子フォルダ名共有フォルダ集合に基づいて作成される分類語列を登録する項目別管理データを追加するステップと、

を含むことを特徴とする。

【手続補正41】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0056

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0056】

請求項40に記載の発明による情報処理装置における方法をコンピュータによって実現させるための制御プログラム格納した記憶媒体は、請求項31、請求項32、請求項33、請求項34、請求項35、請求項36、請求項37、請求項38に記載の方法において、別に設けたセル内表示方法入力手段を介した指示、または、該当のセル内に出力される検索対象情報の個数にもとづき、アイコン配置欄内の出力情報の表示方法を、定めた方法の中から選択することを特徴とする。

【手続補正42】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0057

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正43】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0058

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正44】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0059

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正45】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0060

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正46】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0061

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正47】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正48】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正49】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 6 4

【補正方法】 削除

【補正の内容】